

受け継がれる知恵 湿地を守る未来へ

1971年2月2日に「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約(ラムサール条約)」が採択されたことを記念し、条約事務局は、1996年に「世界湿地の日」を定めました。湿地の保全とウィズユース(賢明な利用)をさらに促進するため、2021年8月、国連総会は、この日を国連の定める「世界湿地の日」と決定しました。



WorldWetlandsDay.org
#CelebratingWetlands
#WetlandsandCulturalHeritage

日本語版作成: 環境省自然環境局野生生物課

世界湿地の日

2026年2月2日

湿地と人々の知恵:
世代をこえて守りつづける共生の文化

